

「(仮称)町田市子ども・子育てサポート等複合施設整備基本計画(素案)」の 市民意見募集結果

「(仮称)町田市子ども・子育てサポート等複合施設整備基本計画」の策定にあたり、素案について市民の皆さまにご意見を募集しました。

1 意見の募集期間

2022年12月15日(木)から2023年1月16日(月)まで

2 意見募集の方法

- 以下の施設での資料閲覧・配布
市庁舎(企画政策課・広聴課・市政情報課)、各市民センター、各連絡所、各市立図書館、男女平等推進センター、健康福祉会館、教育センター、子ども発達センター
- 公共施設マネジメント情報紙ぷらっと9号(2022年12月15日発行)への掲載
- 広報まちだ(2022年12月15日号)への掲載
- 市ホームページへの資料掲載

3 寄せられたご意見の内訳

21名から56件のご意見をいただきました。ご意見の内訳は以下のとおりです。(おひとりから複数の趣旨のご意見をいただいた場合は、趣旨ごとに分割して集計しています。)

【ご意見内訳】

ご意見の分類	件数
①基本計画全体について	14
②「1. はじめに」について	6
③「4. 新施設のコンセプト」について	15
④「5. 新施設の概要」について	9
⑤「6. 新施設の利用イメージ」について	2
⑥その他	10
合計	56

ご意見の概要とそれに対する市の考え方は次のとおりです。なお、いただいたご意見は項目ごとに整理して掲載しています。

①基本計画全体について(14件)

No	ご意見等の概要	市の考え方
1	下り線では敷地側の一部、上り線では境川団地の一部を利用し雨天時の屋根とベンチを設けるなど、現在の“境川団地中央”のバス停の機能を拡充すべき。	市政運営の参考とさせていただきます。
2	普段から渋滞の多い交差点ですが、既存の車列と複合施設利用者の動線の検討願います。	ご指摘をふまえ検討してまいります。
3	車での利用になるので駐車場を利用しやすくしてほしい。または、送迎バスや循環バスのルート追加などあると良い。	市政運営の参考とさせていただきます。
4	不登校の子供は、学校で深い傷をおっています。学校の友達や先生に会うのを避けたがったり、怖がったりします。もっと重症化すると、人間不信になります。適応指導教室や教育センターと、市民や教師が集まる場所が、同じ敷地内であるのは、望ましくないと考えます。 次の機能と、適応指導教室や教育センターの場所は分けた方が良いでしょう。 ①研修拠点機能 ②市民活動拠点機能 ③居場所機能	ご懸念については市としても認識しており、ご指摘をふまえ検討しております。
5	教育センターの所に色々な施設を引越しては大賛成。体育館を建て替えて一階にプール、二階に体育館みたいな感じにしてみたら良いのではないかと。中学、高校の時に今で言う特別支援学校に通っていたが、そのプールは一般的なプールより小さいプールがあり、障害がお持ちの方でも入れる様にスロープがあり溺れない様に浅瀬になってる側と、普通に泳げるプールとがあった。 障害を持った方々にもプールは楽しいとかスポーツが楽しいと思える様に体育館を改築してみてもいいのではないかと。	市政運営の参考とさせていただきます。
6	一カ所に子ども関係の機能を集めるのは分かるが、分離教育は、国連の障害者権利委員会が止めるように、日本政府に勧告している。人権上いいのか。	ご意見の趣旨につきましては、今後の事業検討の参考とさせていただきます。
7	新しい施設整備にあたり、子育てと地域が繋がりを持っていく計画はとても良い事だと思う。	ご意見をふまえ、本事業を着実に推進してまいります。

No	ご意見等の概要	市の考え方
8	今さら、ということになるかもしれないが、利用する側からすると、非常に不便な場所であり、子育て支援施設になりうるのか疑問が残る。立川のまんがパークのような誰にとってもわくわくするような施設が併設するなど、多少不便でも行きたいと思わせるなにかが欲しい。	市政運営の参考とさせていただきます。
9	コンセプトに関しては、概ね賛成です。周産期から切れ目のない、そして18歳までの子どもたちを対象としていることに安心する。	ご意見をふまえ、本事業を着実に推進してまいります。
10	現教育センターへ行くバスの路線がいくつかあり、わかりにくい。子どもが一人でも通えるように、町田バスセンター等にわかりやすい目印になるようなバス停や専用バスがあるとよい。	市政運営の参考とさせていただきます。
11	今まで分散していた機能を一つの施設に盛り込むことは便利になる反面、今までであった事業が縮小されることはあるか。例) 発達支援センターのプール	公共施設の再編にあたっては、改めてサービスのあり方を考えながら、必要な機能を検討してまいります。なお、子ども発達センターに設置しているプールにつきましては、複合化後の子ども発達センターに必要な施設の機能や面積などについて検討を行う中で、他の施設で代替できるかも含め検討を行います。
12	18歳までの切れ目のない支援とありますが、中高生の居場所は作られるか。	中高生を含め、あらゆる世代の様々な市民が気軽に立ち寄って時間を過ごせるような居場所機能の整備を検討してまいります。
13	サポート(支援)だけでなく、日常的に子どもたちだけの利用は可能になるか。	子どもを含め、あらゆる世代の様々な市民が気軽に立ち寄って時間を過ごせるような居場所機能の整備を検討してまいります。
14	名称はどのように付けるか。子どもたちや市民から愛着がもたれる名前を希望する。	ご意見をふまえ検討してまいります。

②「1. はじめに」について(6件)

No	ご意見等の概要	市の考え方
15	1-1 町田市の公共施設マネジメントを踏まえて について 「施設の総量を減らす」ことは、近隣に施設がなくなり、近隣住民の外出の機会が失われる、外出しないことで人とのつながりの機会が減ることが生じると予測される。 そこで、境川に新施設を置きつつも枝分かれした居場所として、高齢化が進む団地内のシャッター商店街の一角を利用して、行政が市民を巻き込んだ資源のひとつとして活用することで、多世代とのつながりや子育て世帯だけでなく、高齢者への支援もできると考える。	ご提案ありがとうございます。市政運営の参考とさせていただきますとともに、引き続き東京都住宅供給公社と連携してまいります。
16	1-2 子ども・子育てサポートと地域の魅力づくりの核となる施設を目指して について 子どもを取り巻く状況や課題として、記載のある特別な支援を要する子どもの対応を始め、いじめ、ヤングケアラー、親支援、近隣住民の支援体制構築、困窮、ひとり親、虐待、児童養護施設を退所後のサポート強化などが上げられる。また重層的支援体制の整備も課題となる中、それらも含めて対応できるような制度や既存の地域資源の活用・新たな資源を作り出すことは必要なのではと考える。	市政運営の参考とさせていただきます。
17	1-2 子ども・子育てサポートと地域の魅力づくりの核となる施設を目指して について 遠方の住民も利用しやすくなるよう、送迎車があると良いと思う。	市政運営の参考とさせていただきます。
18	1-2 子ども・子育てサポートと地域の魅力づくりの核となる施設を目指して について 「母子保健の機能」「子育て支援を切れ目なく」という文言があるが、20頁に「幼児期から学齢期まで切れ目のないサポート」という表記に違和感がある。子育て世代包括支援センターのガイドラインなどでは、「妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援」とある。「幼児期から学齢期までに特化したサポート」ということであれば、その具体的な内容を記載するのはどうか。	ご指摘を踏まえ、「5-2 新施設の機能連携イメージ」に「妊娠期」を追加し、「妊娠期・幼児期から学齢期まで切れ目のないサポート」としました。 また、幼児期から学齢期までに特化したサポートといたしましては、児童発達支援機能と教育支援機能を複合化することで、子どもの発達や子育て・教育上の課題に対する総合的支援体制の一層の充実につなげてまいります。
19	1-3 基本計画の位置づけ について 7頁の、町田地域防災計画の中に、福祉避難所や妊産褥婦、乳児、幼児、学齢期などへの対応の記載がないため、制度の構築も必要であると思う。	市政運営の参考とさせていただきます。
20	「1. はじめに」に「市では、不登校児童・生徒の支援の充実を図るとともに、障がいの有無にかかわらず、すべての子どもがともに成長できるよう、地域社会への参加や包容(インクルージョン)を推進しています。」と明記されている。昨年度の子ども発達支援センター利用実績等からも、現在の機能、とくにすみれ教室のプールは絶対に残すべき機能と考える。開放プールとして、タイムシェアしてはどうか。	子ども発達センターに設置しているプールにつきましては、複合化後の子ども発達センターに必要となる施設の機能や面積などについて検討を行う中で、他の施設で代替できるかも含め検討を行います。

③「4. 新施設のコネプト」について(15件)

No	ご意見等の概要	市の考え方
21~28	子ども発達センターのプールがなくなると、ここにしか入れない方もいるので数少ない余暇活動が減ってしまう。重症心身障がい者の場合、筋緊張が強い方が多いのでリラックスできてリハビリ効果も大きい。障がいのある人が入れるプールの設置を、是非よろしくお願ひしたい。	子ども発達センターに設置しているプールにつきましては、複合化後の子ども発達センターに必要となる施設の機能や面積などについて検討を行う中で、他の施設で代替できるかも含め検討を行います。
29	障がい児、特に車椅子利用者の移動には車が不可欠。有料でも良いので施設利用者専用の余裕を持った数の駐車場をお願ひする。	駐車場は、各機能に必要な台数や仕様を検討し、敷地内に確保を予定しています。
30	けやき・くすのき教室のスペースは今より広く確保してもいいかと思う。民間のフリースクールもあるが、不登校の子達の居場所は少しゆとりがあった方が今後増加した時に対応しやすいと思う。	今後の児童・生徒数の変化も見据え、子ども達が安心・安全に過ごすことが出来る居場所となるよう検討を進めてまいります。
31	今の施設よりも半分くらいでいいので、施設内にプール(浮かぶことができる深さで)を作り、障がいのある子達にも、水に浮かぶ・水中運動を行えるようにお願ひする。	子ども発達センターに設置しているプールにつきましては、複合化後の子ども発達センターに必要となる施設の機能や面積などについて検討を行う中で、他の施設で代替できるかも含め検討を行います。
32	「賑わいの創出や交流の場となる屋外広場」の整備となっているが、どのようなものかが本計画では見えない。子どもたちが満足できるような外環境づくりを強く望みます。	ご意見をふまえ検討してまいります。
33	子ども発達センターの利用は増加傾向だが、駐車スペースは十分確保されるのか。	駐車場は、各機能に必要な台数や仕様を検討し、敷地内に確保を予定しています。
34	室内で人目を気にしながら遊ばせることに肩身の狭い思いをしている保護者がたくさんいるため、思い切り外遊びができるスペースの十分な確保を希望する。	ご意見をふまえ検討してまいります。
35	遊具の設置が見込まれるのであれば誰もが楽しめるユニバーサルデザインの遊具を希望する。	ご意見をふまえ検討してまいります。

④「5. 新施設の概要」について(9件)

No	ご意見等の概要	市の考え方
36	外国人の子供に対する日本語学習の機構も加えると良いと思う。	市政運営の参考とさせていただきます。
37	児童相談所ができると良い。今の八王子は遠くて行けない。	ご意見ありがとうございます。児童相談所の誘致に向けて、東京都への働きかけを行っており、引き続き継続してまいります。
38	鶴川のポプリホールが居心地よく好きです。カフェ等があると良い。	ご意見ありがとうございます。カフェスペースの整備などを検討してまいります。
39	5-1 複合化の対象となる機能 について ワンストップで支援が繋がっていくためには、支援者が提供する知識の統一も必要であり、またより専門的な支援も提供できると良いと考えられる。よって、これらに配置される職種は、子育てに関わる多職種が配属される必要があると考えられる。	専門的な職種の配置については、施設の機能に応じて、適切な配置を検討してまいります。
40	妊産婦・乳幼児相談や乳幼児健診などの機能も同じ建物内に入るなら、療育や支援が必要だと判断された時、療育・支援を受ける事に対して不安などを感じる保護者もいると思うので、その時点で職員が発達センターの紹介や説明の場を設け、不安を取り除けるよう早めに対応できるようにしてほしい。	現時点でもご指摘のような対応をしております。新施設においては、その点をさらに強化しながら対応してまいります。
41	都立児童相談所の誘致と並行して、児童精神科や小児神経科など知的・自閉症等障がいの診断診察ができる医師の確保をお願いする。発達センターに月に数日でも在勤し、発達センターを利用している子どもの診察や発達相談に関わってもらえると保護者としてはありがたい。	子ども発達センターでは、通園部門を利用する児童と家族に対し、嘱託医の児童精神科医師による療育相談を実施しています。複合施設移転後も、児童福祉法に基づく児童発達支援センターとして、必要な対応をしております。
42	切れ目のない支援、という点では若者支援が欠けているのではないかと。中高生の居場所やユースクリニック等、気軽に相談できる場が必要。	中高生を含め、あらゆる世代の様々な市民が気軽に立ち寄って時間を過ごせるような居場所機能の整備を検討してまいります。また、ご指摘をふまえ、気軽に相談できる相談機能などを検討してまいります。
43	円滑な連携の為に事務所を集約するとあるが、民間活用の「子ども・子育てに関する相談機能」「居場所機能」の職員も同室になるのか。一人の子どもを切れ目なく支えるというコンセプトならば、必須なことだと思う。	ご意見をふまえ検討してまいります。
44	居場所機能として、中高生、ティーンズが音を気にせず集えるような「ティーンズスタジオ」の機能があると良いと思う。	中高生を含め、あらゆる世代の様々な市民が気軽に立ち寄って時間を過ごせるような居場所機能の整備を検討してまいります。

⑤「6. 新施設の利用イメージ」について(2件)

No	ご意見等の概要	市の考え方
45	6. 新施設利用のイメージ について すでに施設利用をしている人や近隣の住民だけでなく、幅広く意見を収集することで、より町田市民全体が便利に利用できる施設になるヒントがあるのではないかと考えられる。	引き続き幅広く意見を収集しながら検討を進めてまいります。
46	6には、想定している物語が書かれているが、施設全体の建物や部屋がどのように配置・設計されるのかがイメージしにくい。 子ども発達センター・教育センターの利用者の安全・プライバシーに配慮した設計をお願いします。	本事業は「性能発注」を予定しており、建物の配置や設計は、2024年度に契約を予定している設計・建設等事業者の提案に基づき決定しますが、市が求める整備方針等は本基本計画や今後作成する公募資料等で示してまいります。 また、ご指摘の点をふまえ、セキュリティ及びプライバシーに配慮し、利用者の安全・安心を図ってまいります。

⑥その他(10件)

No	ご意見等の概要	市の考え方
47	新施設は、私の居住区からは車がないと行きにくい。公共の交通機関を乗り継いで健診には行くのは面倒。そういう母子が増えると、病気や発達の問題が見つかりにくくなり、せっかくよい施設を作っても無駄になる。徒歩やベビーカー、自転車で行ける範囲で健診をやって欲しい。専門家を各地域に派遣するのはどうか。	現在、健診は4会場で実施しております。 なるべく多くの方に受診していただけるよう、健診会場や実施方法については引き続き検討してまいります。
48	子どもや母子は、地域からそんなに遠くまで行けない。子ども関係の施設を作るのもいいが、プレーパークや地域で直接子どもに利益がある活動をしている団体にお金をかけて欲しい。地域で、色々な個性がある子が共に育つのがよい。建物にではなく、人にお金をかけて欲しい。	「まちだ未来づくりビジョン2040」等の計画に沿って、子どもや子育てに関する相談、支援を実施し、子どもの視点に立ったやさしいまちづくりを行ってまいります。 ご意見の趣旨につきましては、今後の事業検討の参考とさせていただきます。
49,50	プールの代替を考える場合は、その代替の場所がすみれ教室と変わらず使用できるように整備された物であることをきちんと確認してからの決定でお願いしたい。	子ども発達センターに設置しているプールにつきましては、複合化後の子ども発達センターに必要となる施設の機能や面積などについて検討を行う中で、他の施設で代替できるかも含め検討を行います。

No	ご意見等の概要	市の考え方
52	<p>健常者だけ、障がい者だけの区別を無くす事だけが平等ではないと考える。</p> <p>発達支援センターのプール維持は無理としても、市内にあるプールの協力を得ること。また、市立プールの運営方法検討など、障がい児者が自然体でプールの使用ができることを願う。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨につきましては、今後の事業検討の参考とさせていただきます。</p>
53	<p>利用者と子育てサポート者とのマッチングを提案する。具体的には以下。</p> <p>①子育てサポート者を雇い、表記複合施設内で各種子育て用品を常時受け入れ・清掃・管理・受渡を行う。子育てサポート者が車等で受入・配達可。</p> <p>②保育士等を雇い、表記複合施設内で子どもの一時預かり実施。子育てサポート者が車で送り・迎え可。</p> <p>③利用者は①、②のほか各種イベント参加を通じ、子育てサポート者と交流を持つことができる。相性のよい子育てサポート者に利用者自宅内での保育や家事・保育園等の送り迎え・通院付き添い等を依頼できる。費用は所得に応じ変動。</p> <p>④プッシュ型(児童相談所等と連携し要支援者宅の訪問等)の支援拠点</p> <p>優秀な子育てサポート者には少なくとも派遣社員並みの報酬を支給、「予約の取れない子育てサポート者」を目指すべく、切磋琢磨する仕組みを作る。</p>	<p>いただいたご意見の趣旨につきましては、今後の事業検討の参考とさせていただきます。</p>
54	<p>今の状況では、まだ障がい児に特化したすみれ教室などは必要かと思うが、いずれ障がいの有無に関係なく安心して通える児童施設ができればと思う。</p> <p>インクルーシブ教育が導入されて久しいが、より差が目立たない幼少期から取入れ、当たり前障がい者などがある世の中を認識できることで、孤立する人を減らすことが出来るのではないかと思う。</p> <p>また障がい特性上難しくはあるが、開かれた施設となり障がいがあっても大切に育てている親の姿や成長するお子さんを見て、就園前の障がい児の親御さんに安心感を与えられ、そうでない方には、障がいがあっても我が子を大切に思う気持ちは、一般の親となんら変わらないことが伝わればと思う。</p>	<p>ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>
55	<p>新しい発達センターにはプールが設置できないかもしれないという話を耳にした。もしそうであれば、室内プールを整備して障がい児の療育や障がい者スポーツ教室などで利用できれば、今より更に障がい者が近くに感じられるのではないかと期待する。</p>	<p>子ども発達センターに設置しているプールにつきましては、複合化後の子ども発達センターに必要な施設の機能や面積などについて検討を行う中で、他の施設で代替できるかも含め検討を行います。</p>
56	<p>子どもに障がいがあり、社会に受け入れてもらい辛いことに悲しい思いをしたので、そういう方が少なくなれば良いと思う。</p>	<p>ご意見として承り、今後の参考とさせていただきます。</p>